

江木 薫 （註） 政治家、法學博士。明治六年四月二十七日山口縣主乳、
昭和七年九月十八日没（八七三—一九三三）。舊莊村村。曉曉村、洋々、洋
洋々人、錦江。江木千之（註）の養子。東京帝國大學卒。法制局參事官を經
て内閣書記官長、法相、鐵道相を歴任。漢詩を能くした。

著書 『自治之概観』（明治二十九年六月二十一日三省堂書店・多田屋
支店）、『膠州灣論』（明治四十年二月十二日讀賣新聞社就社）、『同
志會叢書・第一』（長島隆二合著、大正二年六月十五日同憲同志會創
と事務所）、『憲政と一州』（大正六年一月十六日杉原孫右衛門刊）、
『英國植民地統治法の發達と統制』（大正七年五月二十日同刊）、『國
産の振興』（昭和五年六月二十日池田伊來藏刊）、『斯して我が産業界
を建直せん』（昭和五年八月十五日國産愛用國民協會「國産愛用」ハ
ンブレット）等。

